

た中核は時代とともに大きく変わってきました。今回境界領域としてお話いただくいくつか分野は、現在では分子科学の中核といってよいかと思えます。分子科学の今後の発展を考える上で、大変貴重なお話が聞けるものと楽しみにしています。

最後に、この会の企画から実施まで中心的な役割を果たしていただきました北川教授に心から感謝申し上げます。また、管理局、技術課の職員の方々、および分子構造研究系の多くの方々に大変なお世話になりました。この場をかりて厚くお礼申し上げます。

## 4-2 プログラム

日時：10月19日（月）13：00～21日（水）12：30

場所：岡崎コンファレンスセンター 大会議室

10月19日（月）

講演会「分子科学 これからの10年」

13：00～13：10 挨拶 伊藤 光男 所長

【座長】藤井 正明

13：10～13：40 百瀬 孝昌（京大院理） 「水素の分子科学」

13：40～14：10 田原 太平（分子研） 「時間分解分光の今とこれから」

14：10～14：40 中嶋 敦（慶大理工） 「気相化学反応を用いた物質科学の新展開」

14：40～15：10 鈴木 俊法（分子研） 「反応する分子を観る」

休憩

【座長】薬師 久彌

15：40～16：10 大島 康裕（京大院理） 「有限分子集団に分子科学の前哨を求めて」

16：10～16：40 見附孝一郎（分子研） 「真空紫外・軟X線放射光によるイオン化と超励起」

16：40～17：10 田村 雅史（東邦大理） 「化学結合の量子性から見る物質の機能性」

17：10～17：40 井上 克也（分子研） 「複合物性を有する分子性固体の展開」

夕食

19：30～21：30 討論会 「分子研の今後のあり方について」

（岡崎コンファレンスセンター 小会議室にて） インフォーマルミーティング

10月20日(火)

【座長】塩谷 光彦

9:30~10:00 小倉 尚志(東大院総文) 「生体分子科学」

10:00~10:30 神取 秀樹(京大院理) 「2010年の生体分子光科学」

休憩

【座長】平田 文男

11:00~11:30 寺嶋 正秀(京大院理) 「エネルギーと分子の流れを観る」

11:30~12:00 斉藤 真司(名大院理) 「溶液のダイナミクスの理解に向けて」

12:00~12:30 佐藤 文俊(九工大情報工) 「量子生物学の夢を語る」

昼食

講演会「分子科学の境界領域」

【座長】小杉 信博

13:50~14:30 秋元 肇(東大先端科技) 「大気科学と分子科学の対抗軸」

14:30~15:10 山本 智(東大院理) 「暗黒星雲の化学組成と進化」

休憩

【座長】渡辺 芳人

15:40~16:20 永山 國昭(生理研) 「複素電子顕微鏡 - 1分子の蛋白質・核酸構造決定は可能か？」

16:20~17:00 諸橋憲一郎(基生研) 「性分化機構」

17:00~17:40 柳田 敏雄(阪大医) 「1分子計測でみた生物分子機械のやわらかさ」

18:00~ 懇親会 (岡崎コンファレンスセンター 中会議室にて)

司会:西 信之

10月21日(水)

【座長】宇理須恒雄

9:30~10:10 福山 秀敏(東大院理) 「物質科学:分子と結晶」

10:10~10:50 川合 知二(阪大産研) 「ひとつひとつの原子・分子をあやつる科学 - 新機能調和物質の創成へ - 」

休憩

【座長】田中 晃二

11:10~11:50 相田 卓三(東大院工) 「人工樹木による光エネルギー変換」

11:50~12:30 藤嶋 昭(東大院工) 「光機能界面の働き」